

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和2年7月9日  
奈良地方気象台

## 令和2年7月5日から現在までの大雨に関する気象速報 (奈良県の気象速報)

7月5日から現在まで西日本付近に停滞した梅雨前線の影響により、奈良県では大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

### 【気象の概要等】

7月5日から8日にかけて、西日本付近に停滞した梅雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となったため、奈良県では南部を中心に大雨となりました。特に、南西部の野迫川村、十津川村付近で雨が降り続けました。

降り始めの5日16時から8日16時までの総降水量は、十津川村玉置山で351.0ミリ、十津川村風屋で327.5ミリ、下北山村佐田で296.0ミリ、上北山村小椽で205.0ミリ、奈良市針で173.5ミリを観測しました。

この大雨の影響で、宇陀市で床上浸水1棟、桜井市で床下浸水1棟、奈良県内で道路が倒木や崩土により一部通行止めになりました。

【被害状況：9日08時00分現在：奈良県調べ】

現在継続して土砂災害警戒情報を発表している地域があります。

なお、詳細は以下のURLからご覧になれます。

[https://www.jma-net.go.jp/nara/kishou/pdf\\_files/ks20200709.pdf](https://www.jma-net.go.jp/nara/kishou/pdf_files/ks20200709.pdf)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（9日11時現在）。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：防災管理官室 担当 浜岡

電話：0742-22-2556 FAX：0742-22-2543